

令和7年度事業計画書

社会福祉法人 優希会

1. 法人・施設の運営方針

社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的かつ適正に行うため、昨年同様、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、法人もって地域福祉の推進に努める。

デイサービスにおいては、令和6年度に介護保険の改正があり、新たな取り組みが多く増えた。そしてこれまで下がり続けていた介護報酬が今回は現状維持となった。運営にあたっては、地域との協働を図り、地域の皆さんに愛される施設運営をめざしていきたい。その中で、通っていただいている人には最高のサービスを提供できるように日々研修や検討会を行い、向上心をもって業務にあたる。令和4年度は新型コロナウイルスの影響を受け、営業できない期間があり大きく運営に響いた年であった。その後は新型コロナウイルスが第5類に移行したこと、そして感染対策を強化したのもあり、休業することなく運営してきた。今後も、これまでの感染対策を継続していきたい。

保育園においては、少子化に伴い小川原小学校が閉校となった。今後はますます園児の減少が見込まれる。平成31年4月からは定員も20名となった。令和5年度入園児も13名となり令和6年度は過去最低の11名となっている。今後はどのように運営していくかが課題となる。まずは今まで築き上げてきた信頼を、壊さぬよう細心の注意を払って、運営にあたっていきたい。

グループホームでは、だんだんと満床を維持できるようになってきたので、今年は待機利用者を増やすことを目標にしていきたい。できれば1年間満床で運営していきたい。居宅に関しては、これまで同様に家族及び利用者と親身になって在宅での支援を行ってきたい。また、担当利用者の数も増やしていきたい。

新規計画していたグループホーム東通りでは、図面が完成したものの建築単価の高騰により再度計画を熟必要性が出てきたため、今年度はしっかりと話し合い、今後の予定を決めていきたい。

優希会は、地域に密着した法人として、順調に業績を伸ばしてきたが、今後とも、子供から大人まで誰もが安心して暮らせるよう地域福祉を一層推進し、地域にかけがえのない社会福祉法人となるよう努力していく。

小川原保育園

別紙のとおり

デイサービスみらい

別紙のとおり

居宅介護支援センターみらい

別紙のとおり

グループホームやまゆり

別紙のとおり

2. 役員一覧

役員名簿参照

3. 評議員会開催予定

6月 審議事項：事業報告、決算、賞与について他

4. 理事会開催予定

6月 審議事項：事業報告、決算、賞与について他

11月 審議事項：賞与、補正予算、中間事業報告他

1月 審議事項：補正予算、他

3月 審議事項：事業計画、予算他

※ 上記の他必要に応じて開催する。

4. 監事監査の実施予定

年1回予定

5. 施設設備

小川原保育園 外壁塗装

グループホームやまゆり 駐車場整備及び芝生整備

デイサービスみらい 駐車場整備

訪問介護事業（実施予定）

グループホーム建設（建設予定）

輸送サービス（実施予定）

6. 地域福祉の推進

本来の事業のみでなく、積極的に地域主催の行事に参加し、地域住民、小学校やボランティアの方々と交流を進め、地域に根ざした社会福祉法人として、地域との連携強化を図り、地域の福祉の推進に努める。また、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、低額な料金で、福祉サービスを積極的に提供する。

社会福祉法人優希会 役員名簿

自 令和5年6月18日から

至 令和6年度最終のものに関する定時評議員会の終結する時まで

No.	役職	氏名	職業	兼職状況	役員要件	欠格条項の 該当の有無	特殊関係者
1	理事長	米倉 俊男	社会福祉法人優希会 小川原保育園	該当なし	地域の福祉関係者 学識経験を有する者 施設長	該当なし	無
2	理事	坂本 均	中長運送(株)	該当なし	社会福祉事業の経営 に関する識見を有する	該当なし	無
3	理事	木村 幸雄	大工	該当なし	社会福祉事業の経営 に関する識見を有する	該当なし	無
4	理事	蛸名 広子	社会福祉法人優希会 小川原保育園	該当なし	地域の福祉関係者	該当なし	無
5	理事	大坂 茂子	社会福祉法人優希会 デイサービスみらい	該当なし	施設長	該当なし	無
6	理事	沼山 武美	農業	該当なし	地域の福祉関係者	該当なし	無
7	監事	長岩 敏美	無職	該当なし	財務管理について 見識を有する	該当なし	無
8	監事	蛸名智	農業	該当なし	社会福祉事業について 見識を有する者	該当なし	無

社会福祉法人優希会 評議員名簿

自 令和3年6月27日から

至 令和6年度最終のものに関する定時評議員会の終結する時まで

No.	氏名	経歴・現職
1	野村 テル	経歴 社会福祉法人優希会 理事 現職 農業
2	河村 恵美子	現職(有)幸保薬局
3	杉山 信一	現職 十和田観光電鉄(株)
4	大井 美知	元職 (株)シモクボ 三沢シティホテル 東北電力三沢営業所 現職 寺下運輸倉庫(株)
5	沼口 淳一	現職 商工会
6	榊 文見子	現職 医療法人幸仁会 高松病院
7	姥名 正直	元職 上北町商工会会長 東北町観光協会会長 現職 自営業
8	金淵 盛一	元職 六戸町農業委員会会長 現職 農業

令和7年度事業計画書

No. 1

社会福祉法人 優希会 小川原保育園

1・運営・処遇

職員研修などに積極的に参加し保育に取り入れる

行事予定を明確にして変更がある場合速やかに知らせる

ボランティアの受け入れを積極的に行う

2・職員体制・職制・配置体制

施設長 1名 主任保育士 1名 調理員 1名

保育士 4名 嘱託栄養士 1名 事務員 1名 用務員 1名

3・勤務体制等

運営時間 7:00～18:00 早番 7:00～16:00

日勤 8:00～17:00 遅番 9:00～18:00

遅番 10:00～19:00 週40時間 休憩 1時間

4・利用者定員・対象者

定員 20名 0歳児～就学児まで

5・利用（開所）時間・利用（開所）時間 日

開園 7:00 閉園 18:00

18:00～19:00 延長保育 一時預かり保育

6・利用料

市町村で決定、徴収する。

7・給食

施設内実施 献立作成及び実施

8・職員会議、ケース会議、給食会議等

職員会議・ケース会議 月1回 給食会議 月1回行う

9・職員研修

別紙

10・健康診断、災害訓練等

別紙

11・行事等

別紙

3歳児より英語レッスン月2回(2歳児見学)

12・機関紙等

園だより クラスだより 献立表 月1回発行

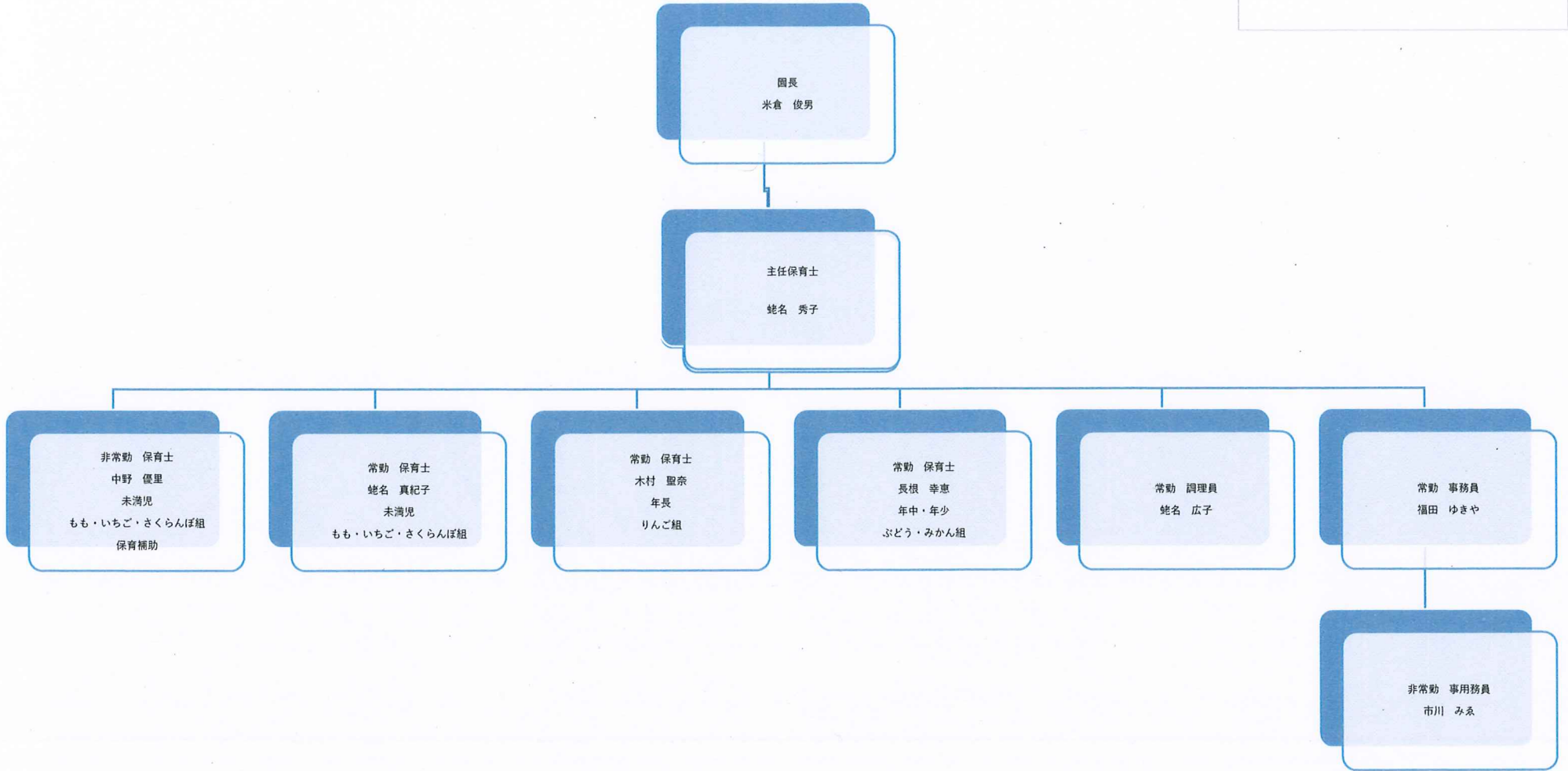
13・備品、遊具等購入・建物改修

なし

14・その他

小川原保育園 組織図

R7・4・1



令和7年度 職員分担表 4-1

理事長 園長	米倉 俊男	会計 総活会計責任者 契約担当者 職員指導・助言 施設管理 職員・園児健康管理 地域社会との連絡調整 遊具の点検安全管理 法人 施設出納職員 金融機関届出印保管一保管
主任保育士	蛸名 秀子	業務日誌 園だより作成 勤務表作成 保育指導計画の立案 製作指導 保健日誌 薬の管理 労働監督書(その他)類作成
保育士	木村 聖奈	りんご組運営 教材整理・確認 クラスだより 壁 画製作
保育士	長根 幸恵	ぶどう・みかん組 教材整理・確認 クラスだより 衣 装整理
保育士	蛸名 真紀子	もも・いちご・さくらんぼ組運営 CD・テープ・紙芝居整 理整頓 クラスだより 壁画製作 衣装整理
保育士	中野 優里	もも・いちご・さくらんぼぐみ補助 CD紙芝居整理整 頓 壁画製作 衣装整理
調理員	蛸名 広子	園内外の清掃美化 ゴミの点検 調理実施 研修 調理室の清掃美化 食材検品
事務員	福田 ゆきや	出納職員 各集金 支払
嘱託栄養士	田島 寿美子	給食調理安全衛生推進者 調理器具保管衛生管理者

令和7年度年間行事実施計画

項目 月	行 事				職員研修・職員会議等		避難訓練等		健康管理（健康診断・検診・検便）		そ の 他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月	1	入園式			18	給食会議 職員会議・職員研修	22	避難訓練 (地震・火災)	2 15	身体測定 歯科検診 内科検診	11・25	英語教室
5月					20	給食会議 職員会議・職員研修	27	避難訓練 (総合避難訓練)			9・23	英語教室
6月	28	運動会		さくらんぼ狩り	18	給食会議 職員会議・職員研修	17	避難訓練（火災） 不審者訓練	1	身体測定	6・20	英語教室
7月	7	誕生会			18	給食会議 職員会議・職員研修	15	避難訓練（火災）	中旬	職員健康診断	11・25	英語教室
8月	2 下旬	夕涼み会 秋祭り参加予定			20	給食会議 職員会議・職員研修	19	避難訓練 (地震・火災)	1	身体測定	8・22	英語教室
9月	25	親子バス遠足			19	給食会議 職員会議・職員研修	9	避難訓練（火災）			5・19	英語教室
10月	9	誕生会			22	給食会議 職員会議・職員研修	7	避難訓練（通報）	1 17	身体測定 内科検診（園児） 歯科検診（園児）	10・24	英語教室
11月	12	誕生会		勤労感謝慰問	19	給食会議 職員会議・職員研修	18	避難訓練（火災）			7・26	英語教室
12月	10	誕生会	20	お遊戯会	17	給食会議 職員会議・職員研修	9	避難訓練 (地震・火災)	1	身体測定 インフルエンザ対策(職員)	5・11	英語教室
1月	14	誕生会	24	感謝祭(もちつき)	21	給食会議 職員会議・職員研修	20	避難訓練（火災）		検便	16・30	英語教室

2月	3	豆まき誕生会			20	給食会議 職員会議・職員研修	17	避難訓練（火災）	1	身体測定 検便	6・20	英語教室
3月	3	ひな祭り誕生会 卒園式		お別れ遠足（年長）	18	給食会議 職員会議・職員研修	11	避難訓練 （地震・火災）		検便	6・18	英語教室

※身体測定 未満児は毎月

※職員検便 毎月

【全体的な計画B】

令和7年度 小川原保育園 全体的な計画

発行日：R7/3/28

保育理念 地域社会の方々の協力を得ながら、情操教育・社会教育に努め、園児育成を目指し貢献する保育園にしたい。いきいきとした、強く、明るく、優しい心の育成いきいきとした、強く、明るく、優しい心の子どもを育成		保育方針 ①健全な心身の基礎を養う。②自然な音楽を通して豊かな情操を養う。 ③望ましい生活習慣などを身につけ社会性を養う。						
年齢別保育目標	乳児（保育士の関わり）	個々の生活リズムを整えながら、清潔で安全な環境のもとで過ごす	3歳児	保育士との信頼関係のもとに安定し、友だちと一緒に遊んだり、活動したりすることを楽しむ	特色ある保育 音楽リズムを通しての情操教育、健康のための基礎体力づくり、言葉の習得、感性と表現、自由な遊びの推奨			
	1歳児	安定した情緒の中で、保育士に親しみをもって過ごす	4歳児	園生活を楽しむ中で、いろいろな活動に興味をもち、意欲的に取り組む	主な行事 誕生会/健康診断/親子遠足/夕涼み会/運動会/お遊戯会/感謝祭/節分/ひな祭り会/卒園式/さくらんぼ狩り/お別れ遠足/羊うえ/羊ほり（じゃがいも・さつまいも）			
	2歳児	保育士とかかわりながら、安定した園生活を過ごす	5歳児	生活や遊びに意欲をもって友だちと一緒に活動する楽しさを味わう	保育時間 7:00～18:00 延長18:00～19:00			
3つの柱	乳児（保育士の関わり）		1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
	豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようにするために（知識・技能の基礎）		身近なものに関わろうとする	様々なものに保育士と一緒に関わる	基本的な生活習慣を取得する	様々な気付きや発見を喜ぶ	日常生活に必要な言葉の理解を理解する	規則・法則性などに気付く
	気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするために（思考力、判断力、表現力等の基礎）		喜怒哀楽などの豊かな感情を育む	自分の思いや気持ちを伝えようとする	様々な活動に参加する楽しさを味わう	試したり工夫したりすることを楽しむ	様々な表現で伝え合う楽しさを味わう	見通しを立てたり、振り返ったりする
心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとするために（学びに向かう力、人間性等）		安定した生活リズムを見つける	安心して過ごす	安定した園生活を過ごす	人と関わる楽しさを知り	相手の気持ちを考えたり、受容したりする	自然現象や社会現象に興味関心をもち	
養護	乳児（保育士の関わり）		1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
	生命の保持	生活リズムが整うように配慮	安心・安全に過ごす	自我が芽生える	基本的な生活習慣の取得	適切な運動と休息	健康で安全な生活を送る	
	情緒の安定	心地よさや安心感が得られるように配慮	欲求を満たす	信頼関係を築く	主体的に行動できるようにする	のびのびと活動に参加する	意欲や自信をもつ	
教育	3つの視点	乳児（保育士の関わり）	5領域	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	健やかに伸び伸びと育つ	個々の生活リズムを大切に、安心して過ごせるようにする	健康	・歩行が安定して行動範囲が広がる ・全身を使って遊ぶことを楽しむ	・新しい生活に慣れる ・手伝ってもらいながら自分でしようとする気持ちをもつ	・自分でしようとする意欲をもつ ・身の回りの始末をする	・園生活に必要な習慣や態度を身に付ける ・危険や安全について理解する	・健康な生活習慣の取得 ・様々な運動に興味をもつ
	身近な人と気持ちが通じ合う	保育士の関わり心地よさや安心感が得られるように、反応を受けとめる	人間関係	・友だちへの関心をもつ ・保育教諭とのやり取りを楽しむ	・担任や友だちと触れ合う ・安心して過ごす	・担任や友だちへの親しみをもつ ・安心して活動に参加する	・ルールを守って遊ぶ ・友だちとの遊びを発展させる	・相手の気持ちや考えを理解しようとする ・自分の役割への責任感をもつ
	身近な物に関わり感性が育つ	様々なものに興味や関心がもてるようにする	環境	・身近な自然に親しみをもつ ・様々なものを見たり触れたりする	・植物や小動物と触れ合う ・生活の流れを知り、自分でもやってみようとする	・自然に関わろうとする ・自然の不思議さへの気付き	・共同のものを大切に ・自然の美しさに触れる	・公共の場での行動の仕方を知る ・身近な動植物に興味をもって観察する
			言葉	・保育教諭を真似て言葉を発する ・自分の思いを動作や言葉で伝えようとする	・生活に必要な簡単な言葉を知る ・言葉で伝えようとする	・言葉のやりとりの楽しさを知る ・挨拶への親しみ	・体験したことを言葉で伝える ・物語に親しみをもつ	・相手に伝わるように話す ・地域や情報に関心をもつかわる
		表現	・音楽に合わせて体をゆらす ・様々な素材に触れる	・絵本や物語に親しみをもつ ・様々な素材に関心をもつ	・様々な素材に触れる ・様々な音やリズムを楽しむ	・物語に親しみをもつて想像を膨らませる ・自由に表現する楽しさを知る	・想像を豊かにする ・感情を込めたりイメージした表現ができる	
幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿： (1)健康な心と体(2)自立心(3)協同性(4)道徳性・規範意識の芽生え(5)社会生活との関わり(6)思考力の芽生え(7)自然との関わり・生命尊重(8)数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚(9)言葉による伝え合い(10)豊かな感性と表現								
健康及び安全	健康支援 健康診断・歯科検診の実施。(年2回)嘔吐医との連携。 3歳以上児2か月に1回・3歳未満児毎月身体測定	食育の推進 食育計画の作成と実施。地域との交流。	環境・衛生管理・安全管理 感染症予防対策の実施。室内外を月1回点検(環境管理担当者による)実施を徹底して、安全・衛生管理に努める。	災害への備え 避難訓練の実施。災害マニュアル・保護者向け災害時の対応マニュアルを作成して、避難訓練の際に周知徹底。消防署、地域との連携。	子育て支援	一時預かり保育・延長保育の実施。	小学校との連携 運動会等の行事に参加(5歳児)・わくわく交流会(幼児と児童の交流)・意見交流会(教員同士の情報交換等)	職員 園内の研究保育の実施や園外の保育研修会に参加する。保育士以外の職員も専門性を高めるために勉強会等に参加する。(研修計画表参照)
社会的責任	子どもの人権 子どもの人権には十分に配慮し、子ども一人ひとりの人格を尊重する。	説明責任 地域社会との交流や連携を図り、保護者や地域社会に保育の内容を適切に分かりやすい言葉で説明する。	個人情報と苦情の取扱 子どもの個人情報、個人情報取扱規定に基づいて適切に取り扱う。苦情については、苦情取扱規定で定められている手順と方法にて速やかにその解決を図る。	保育計画 指導計画作成 ○年・月・週・日の指導計画を作成 ○0・1・2歳児は個別指導計画の作成	自己評価	保育士の評価	園の評価	

りんご組 年間保育計画

4月	・年長児になったことへの喜びや期待感を持ち、友達との遊びや生活を楽しむ。
5月	・室内外での活動を楽しみ、いろいろな運動や遊びをし、友達とのつながりを深める。
6月	・友達とのつながりを深め、お互いの思いを伝え合いながら遊びを進める。
7月	・自分の力を十分に発揮して運動や遊びに取り組む。
8月	・戸外で水遊びを十分に楽しむ。
9月	・戸外で十分に体を動かし、友達と一緒に遊びや生活を進める楽しさを味わう。
10月	・身近な自然や事象を見たり接したりして、考えたり感動したりすることを楽しむ。
11月	・自分達が考えたことを遊びの中で表現したりする楽しさを味わう。
12月	・友達と共通の目的に向かって、お互いに力を出し合って活動し、やりとげた達成感を味わう。
1月	・戸外で体を動かし、雪遊びを楽しむ。
2月	・遊びや生活を自分達で進めていく中で、友達と相談したり協力したりする。
3月	・就学への期待を持ち、自信を持って生活できるようにする。

令和7年度 ぶどう組 年間保育計画

4月	◎進級した事を喜び、期待を持ち、意欲的に過ごす。 ◎新しい環境に慣れ、保育教諭、友達に親しみを持ち、安心して過ごす。
5月	◎様々な事に興味・関心を持ち、友達と好きな遊びを楽しむ。
6月	◎生活や遊びの中でルールが分かり、守る事の大切さを知り、協力し合って活動しようとする。
7月	◎夏の生活の仕方が分かり、健康と安全などの生活に必要な生活習慣が確立する。
8月	◎楽しいことを重ねる中で、様々な事への興味・関心を広げる。 ◎自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。
9月	◎戸外で十分に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。
10月	◎自己を十分に発揮したり、友達と協調して生活したりすることを楽しむ。
11月	◎様々な行事や遊びを通して自分なりの表現や挑戦を楽しむ。
12月	◎季節の変化を楽しみ、思い切り体を動かす。 ◎何事も自分で選択し、自発的に活動できるようにする。
1月	◎寒い中でも、体をたくさん動かして遊ぶ。 ◎冬の健康な生活の仕方が分かり、冬の遊びを楽しみながら寒さに負けない体力をつける。
2月	◎友達との関わりを深め、じっくり遊ぶ。 ◎園児同士の会話が活発になり、相手の思いに気付いたり、共感したりしながら遊ぶ楽しさを味わう。
3月	◎5歳児になる自覚を持ち、進級することを楽しみに過ごす。 ◎進級への期待や喜びを持ち、自信を持って生活する。

令和7年度 みかん組 年間保育計画

4月	<ul style="list-style-type: none"> ◎進級した事を喜び、期待を持ち、意欲的に過ごす。 ◎新しい環境に慣れ、保育者、友達に親しみをもち、安心して過ごす。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ◎気の合う友達と好きな遊びを楽しむ中で安心して過ごす。 ◎身支度を自分でやってみる。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ◎好きな遊びを見つけ、保育者や友だちと一緒に楽しむ。
7月	<ul style="list-style-type: none"> ◎砂、水、泥などに触れ、遊ぶ心地よさを味わう。 ◎夏の遊びを十分に楽しみ、季節を感じる。
8月	<ul style="list-style-type: none"> ◎楽しいことを重ねる中で、様々な事への興味・関心を広げる。 ◎友達と一緒に出来たことを喜ぶ。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ◎保育士と一緒に体を動かし、色々な遊びを楽しむ。 ◎生活や遊びの中で、決まりやルールの大切さに気付き守る。
10月	<ul style="list-style-type: none"> ◎生活に必要な言葉を使い、生活力を育てる。 ◎秋の自然に触れ、季節の移り変わりをを感じる。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ◎身近な自然に、興味・関心を持って楽しむ。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ◎季節の変化を楽しみ、思い切り体を動かす。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ◎寒い中でも、体をたくさん動かして遊ぶ。 ◎冬の健康な生活の仕方が分かり、冬の遊びを楽しみながら寒さに負けない体力をつける。
2月	<ul style="list-style-type: none"> ◎友達との関わりを深め、じっくり遊ぶ。 ◎日本の伝統行事や由来などに興味・関心を持つ。
3月	<ul style="list-style-type: none"> ◎大きくなったことを喜び、進級する事に期待を持つ。 ◎生活習慣が身につき自信を持って生活する。

もも組 年間保育計画

4月	・遊びが見つかったり周囲を見ながら遊び始める。
5月	・様々な気持ちを受け止められ、安心して過ごす。
6月	・衣服の調節や水分補給を行い、気持ちよく過ごす。
7月	・戸外遊びや水遊びでは体調管理に十分留意し、水分補給や休息をこまめに取り、熱中症の予防に務める。
8月	・水・砂・土などに触れ、手指や全身を使って楽しむ。
9月	・手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりする。
10月	・秋の自然に触れながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。
11月	・自分の気持ちや考えを安心して表し、歌や遊戯などを通して表現活動を豊かにする。
12月	・気温の経禍に応じた生活を送り、健康で快適に過ごす。
1月	・いろいろな遊びを通して、歩く、走る、跳ぶ、押す、引っぱるなどの運動遊びを楽しむ。
2月	・身の回りの事を自分でしようとする意欲を大切に、出来た喜びや達成感を共有しながら自信につなげていく。
3月	・生活に必要な基本的な習慣が身に付き、自信をもって排泄、着脱、食事などに自ら取り組む。

いちご組 年間保育計画

4月	・保育者に見守られ、好きな遊びを楽しむ。
5月	・健康状態を把握し、快適に生活できるようにする。
6月	・気持ちや欲求を十分に受け止めながら、信頼関係を築く。
7月	・夏の健康を十分に配慮しながら、水分補給や休息などを取り入れ、快適に過ごせるようにする。
8月	・保育者との遊びや夏の遊びを通して、友達に関心を持つ。
9月	・生活に必要な簡単な言葉を聞き取り、理解する。
10月	・季節の変わり目による体調の変化に留意しながら、健康に過ごせるようにする。
11月	・手指を十分に使って遊んだり、身近な音楽に合わせた体の動きを楽しんだりする。
12月	・簡単な身の回りの事を自分でしようとする。
1月	・生活習慣が少しずつ身に付き、自分でしようとする。
2月	・保育者の仲立ちにより、他の子どもとの関わり方に気付く。
3月	・異年齢児や友達への興味や関心が深まり、関りを持つようとする。

さくらんぼ組 年間保育計画

4月	・二回寝のリズムが少しづつ出来始め、眠って遊んで機嫌よく過ごす。
5月	・保育者に見守られる中で、安心して過ごせるようにする。
6月	・手指の機能や全身の運動機能が発達し、物をつまむ、四つん這いから座位になる。
7月	・気温の変化や体調に留意し、健康に過ごせるようにする。
8月	・離乳（初期、中期）が進み少しづつ食べる量が増える。
9月	・一人ひとりの子どもの愛情や依存の欲求を満たし、情緒の安定を図る。
10月	・離乳食に慣れ、少しづつ食べる事が出来る量や食材が増えていく。
11月	・子どもの気持ちや欲求を受け止め、応答的に関わり、気持ちよく過ごせるようにする。
12月	・子どもの生活リズムを大切にしてもらい、眠い時は安心して眠る。
1月	・歩き方が始めは両手を前や横にしてバランスを取り、徐々に両手を下げて安心してくる。
2月	・ハイハイしたり、歩いたりしながら、興味のある場所を探索する。
3月	・様々な人や物を見たり、触れたりし、興味、関心を広げる。

令和7年度研修計画

年間目標: 保育に必要な知識・技術を身につけ、自分の意識向上を図る

計画月	研修内容	実施日	担当者
4月	子供の意見尊重について		蛸名(秀)
5月	気になる子について(対応の仕方)		木村
6月	感染症について(状況について)		長根
7月	救命救急(緊急時の連絡体制)		蛸名(真)
8月	食中毒について(見分け方)		蛸名(広)
9月	感染症について(状況・対応の仕方)		中野
10月	身の回りにある危険について		蛸名(秀)
11月	感染症について(対応の仕方)		長根
12月	流行性の病気について		蛸名(真)
1月	雪遊びでの注意点と遊び方		木村
2月	緊急時の避難の仕方		蛸名(秀)
3月	身の回りの危険について		中野

令和7年度事業計画書

<通所介護事業計画>

社会福祉法人優希会
デイサービスみらい

1. 運営・処遇（支援）等方針

デイサービス みらい

地域社会との連携を大切にし、地域に貢献し、愛され信頼されるよう努力を惜しまず、お客様中心の福祉を目指す。

職員間の連携を図り、事故やクレームのない介護を目指す。

業務変更時は、マニュアルを作成し、職員間で統一した介護サービスを提供する。

介護保険法の理解を深めると共に、研修や資格取得を目指し常に向上心を持って業務に携わっていく。

2. 利用者定員

デイサービス みらい

日常生活支援総合事業通所型サービス

とあわせて、1日 52 人（職員人数クリア）

3. 利用日・利用時間

デイサービス みらい

営業時間

7：50分～16：50分

利 用 日

月曜日～土曜日

休 日

日曜日、12月31日から1月3日まで

サービス提供時間

09：00分～16：00分まで 大規模型事業所（I）（7時間～8時間）月の利用人数により変更あり

4. 職員体制・勤務体制等

デイサービス みらい

管理者 1名（常勤兼務）生活相談員 3名（常勤兼務）機能訓練指導員 2名（1名常勤兼務、1名非常勤）

看護職員 2名（1名常勤兼務、1名非常勤）介護従業者 12名（5名常勤兼務、4名常勤専従、4名非常勤専従）

調理員 1名（非常勤専従） 用務員 2名（非常勤専従）

5. 組織体制図

別紙のとおり

6. 日課・週間(月間・年間)予定

別紙のとおり

7. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

別紙のとおり

8. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

利用人数に合わせて物品購入を検討する

組織図

デイサービスみらい

- 1 介護員 長岩 充
居宅介護支援センターみらい 事務員
- 2 管理者 小沼 愛
介護員
- 3 C長 大坂 茂子
生活相談員・介護員
- 4 主任 米内山 千智
生活相談員・介護員
- 5 坂本 里美
生活相談員・介護員
- 6 瀬川 真実
看護師・介護員
- 7 鳴脇 美紀
介護員
- 8 蛭名 拓生
介護員
- 9 竹内 真子
介護員
- 10 中居 正子
看護師・介護員
- 11 松本 みゆき
介護員
- 12 蛭名 絵梨
介護員
- 13 石出 明美
介護員

居宅介護支援センターみらい

- 1 管理者兼介護支援専門員
梅津 将夫
- 14 市川 ミツ
用務員
- 15 新山 純子
用務員
- 16 小澤 都津枝
介護員
- 17 鳥谷部 ちや
介護員

みらい デイサービス 日課表(月～土)

時間	乗務内容	
7:50	送迎(迎え)	リフト車6台(1号車・2号車・3号車・4号車・5号車・6号車)、ワゴン車2台で送迎開始 職員配置:運転手1名/助手1名(×1台) 運転手7名 始業点検(バックライトウインカー・ヘッドライトブレーキライト・車体の傷・タイヤ・必要物品の確認等) 車内利用者観察(車酔い・危険行為等)情報収集乗降車介助
	センター待機	職員配置:1名(最低限) 開所準備(カーテン開け/テーブル及び椅子の配置確認/玄関/照明/室温管理等)水分補給準備/パケツ準備/テーブル拭き 浴室準備 玄関準備 利用者用内履き準備 名札準備 電話対応 お絞りに準備 ボランティア受入 うがい用お茶準備 利用者個別対応準備(座布団等) 吸引機準備 体温計準備 血圧計準備 利用者用薬入れ準備
8:40	利用者受入	センター内に職員が不在とならないよう、また所在確認が確実に取れるよう、送迎職員と連携をとりながら行う。 連絡帳・内服薬の確認 : (1便目)センター待機職員 (2便目以降)送迎職員が、責任を持って行う。 家族からの情報等 : センター到着時、その都度利用記録に記入。また送迎終了後、リーダーにも必ず伝達する。 バイタル測定 : 血圧/脈/体温を測定。異常を感じた場合は速やかに看護師に報告する。また、看護師は必ず再検を行う。 上着の管理 内履き・外履きの管理 うがい誘導 座席誘導 水分補給
9:00	送迎終了	7～8h契約の利用者については、この時点で送迎が終了するよう配車を設定する。
9:30	入浴開始	入浴誘導 : バイタル表にて入浴可否を確認し、入浴表に入浴可の印をつける。その後、再度看護師に口頭で確認した上で利用者を浴室へ誘導する。 入浴可否の判断 : バイタル値及び身体/精神状態等を考慮した上で、看護師が第1次判断を行う。判断が難しい場合は、利用者及び家族、主治医等に確認した上で、看護師が行う。 着脱介助 衣類及び私物の管理 入浴介助 整容 全身観察 浴室掃除 処置 浴室保守点検
11:30	昼食準備	フロア職員は、定時トイレ誘導対象者のトイレ誘導/テーブル拭き/エプロン配り/おしぼり配り/フロア内の整理/昼食用お茶準備等を行い、昼食の準備をする。また準備ができ次第、献立の説明を行う。
12:00	昼食	職員配置:各テーブルに一人 配菜:看護師が責任を持って行う。 配膳:配り間違いがないよう、食札を確認しながら行う。 お茶配り 食事介助 見守り 服薬介助 下膳 食事チェック おしぼり/エプロンの洗濯 口腔洗浄
12:45	午睡	定時/随時トイレ誘導対象者のトイレ誘導 午睡の前後誘導 見守り ごみ集め オムツ交換 PMIレクリエーション準備 布団上げ 所在確認 洗濯の管理
14:00	レクリエーション	レクリエーションの内容について、リーダーが前日までに月間レク予定表にて確認し、予定表に基づき準備・実施する。リーダーが司会進行を担当する。もう2名は補助を行う。その他、所在確認/ボランティア対応/フロア担当/午睡後片付け等についても兼務とし、責任を持って対応する。(その他については、看護師も含む)
	記録/掃除	連絡帳:連絡帳の内容を再度確認した上で、連絡事項/相談に対する助言/処置内容/利用時の様子等を、必要に応じて記入する。記入後、送迎開始前までに利用者に戻却する。 ケース記録:連絡帳記入後、利用時の様子/特記事項/利用者情報/バイタル値/処置内容等を、時間内で、できる限りまで記入する。 職員配置や業務の状況を確認し、人数的にゆとりがある場合は、職員トイレ等、利用者に見えない所から掃除を開始、または行事準備を行う。 業務日誌:必要事項/特記事項/利用者情報/連絡事項/職員配置/利用者数等について、記入する。 運行記録:配車/職員配置/送迎時間/距離等を記入する。
15:00	おやつ	職員配置:全職員 好きな飲み物を選んでもらい、提供する。お菓子についても、提供する。 DM/人工透析等水分制限のある利用者については、一覧表に基づき、職員が責任を持って管理する。 職員も一緒にお茶を飲みながら、コミュニケーション/相談援助の場として活用する。 座席誘導 飲み物/お菓子配り 水分補給 介助見守り 水分チェック コミュニケーション 相談援助
15:40	送迎準備	配車表に基づき、1番出発便に乗車する利用者から送迎準備を開始し、必ず16:00に1番便が出発できるようにする。その他の利用者については、玄関前の状況に応じながら、随時準備を開始する。 配車表確認 トイレ誘導 オムツ交換 連絡事項確認 上着/荷物の確認 送迎車両準備
16:00	送迎(送り)	リフト車6台(1号車・2号車・3号車・4号車・5号車・6号車)ワゴン車2台で送迎開始 職員配置:運転手1名/助手1名(×1台) 運転手7名 送迎終了後、運転手は必ず保守点検を行う。 車内利用者観察(車酔い・危険行為等) 情報交換 連絡事項 乗降車介助
	センター待機掃除	センター内外掃除及びリネン交換については、マニュアルに従い、各曜日毎に決められた区域を行う。 翌日準備については、マニュアルに従い、センター内の各場所及び各種物品を、翌日の営業がスムーズに行えるよう準備する。
16:45	ミーティング	必要事項/特記事項/利用者情報/連絡事項/利用者数/関係機関からの情報等について、全職員に報告/連絡する。また緊急なケース等が発生した場合は、全職員で協議し、迅速な対応を図る。
	記録	ケース記録/業務日誌/運行記録等、まだ終了していない記録物について、記入する。また送迎時に得た新たな情報についても、必ず記入する。

デイサービスみらい 年間行事等実施計画

1、誕生会（誕生者がいる月で実施）

2、月に一度は買い物を実施する。

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理 衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月	下旬	花見ドライブ (花見弁当)	中旬	体力測定 ショッピング	25	職員会議				コロナ対策		
5月	中旬	ショッピング 手作りおやつ	下旬	作品作り	23	職員会議				食中毒		
6月	中旬	優希会交流会 ショッピング	上旬	七夕飾り作り	27	職員会議						花植え 優希会交流会
7月	12日	みらい祭り ショッピング	中旬	作品作り	25	職員会議						
8月	中旬	そうめんデイ すいか割り	下旬	ショッピング	22	職員会議						保育園夕涼み会
9月	中旬	敬老会 ショッピング	下旬	文化祭用作品作り	26	職員会議	30	総合訓練				
10月	上旬	文化祭用作品作り ショッピング	中旬	体力測定	24	職員会議						
11月	上旬 中旬	文化祭 ショッピング	中旬 下旬	干し柿作り クリスマス作品作り	21	職員会議				インフルエンザ対策		みらい文化祭
12月	28	もちつき	下旬	クリスマスランチ 干支作り	26	職員会議						保育園おゆうぎ会
1月	上旬 中旬	絵馬作り 新年会	中旬	節分用作品作り	23	職員会議						保育園餅つき参加
2月	1週目	節分	上旬	ひな祭り用作品作り	20	職員会議				健康診断		
3月	1週目	ひな祭り	上旬	作品作り	21	職員会議	31	総合訓練				

2025年度 職員研修計画一覧表

(計画対象事業所) (指定通所介護事業者) デイサービスみらい

研修目標	高齢者の特徴を理解し質の高いサービスを提供する		
実施予定日	研修内容	担当	職員会議 議事録
4月25日	BCPについて 研修と実務訓練	米内山	大坂
5月23日	認知症及び認知症ケアについて	嶋脇	米内山
6月27日			坂本
7月25日	事故対応、リスク管理について	比呂伽	竹内
8月22日	高齢者虐待防止について	小沼	嶋脇
9月26日	非常災害時の対応	大坂	比呂伽
10月24日	緊急時対応について	本部長	事務長
11月21日	プライバシー保護について	竹内	瀬川
12月26日	身体拘束、虐待防止について	石出	大坂
1月23日	入浴介助について	坂本	米内山
2月20日	感染症・食中毒の予防と蔓延防止 研修と実務訓練	梅津	坂本
3月21日	倫理及び法令遵守について	瀬川	石出

※各講師担当者に応援にて研修委員が参加していきます。

令和7年度事業計画書

<居宅介護支援事業計画>

社会福祉法人 優希会
居宅介護支援センター みらい

1. 運営・処遇（支援）等方針

居宅介護支援センター みらい

地域社会との連携を大切にし、地域に根ざし、貢献し、愛され信頼されるよう努力を惜しまず、お客様中心の福祉を目指す。

自らが受けたいと思う福祉の創造、礼賛し、時には叱れる職場づくり、いつも笑顔で心の行き届いたサービスの提供を基本理念とする。

業務の効率化、公正中立な立場での支援を心がけ、質の高いサービスを目指す。

2. 利用者定員

居宅介護支援センター みらい
介護支援専門員1人のため44名

3. 利用日・利用時間

居宅介護支援センター みらい

営業時間

7：50分～16：50分

利用日

月曜日から金曜日

休日

土曜日と日曜日、12月31日から1月3日まで

4. 職員体制・勤務体制等

居宅介護支援センター みらい

管理者兼介護支援専門員 計1名

5. 組織体制図

別紙のとおり

6. 月間・年間予定

別紙のとおり

7. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

別紙のとおり

8. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

予定なし

組織図

デイサービスみらい

1 介護員 長岩 充
居宅介護支援センターみらい 事務員

2 管理者 小沼 愛
介護員

3 C長 大坂 茂子
生活相談員・介護員

4 主任 米内山 千智
生活相談員・介護員

5 坂本 里美
生活相談員・介護員

6 瀬川 真実
看護師・介護員

7 嶋脇 美紀
介護員

8 蛸名 拓生
介護員

9 竹内 真子
介護員

10 中居 正子
看護師・介護員

11 松本 みゆき
介護員

12 蛸名 絵梨
介護員

13 石出 明美
介護員

居宅介護支援センターみらい

1 管理者兼介護支援専門員
梅津 将夫

14 市川 ミツ
用務員

15 新山 純子
用務員

16 小澤 都津枝
介護員

17 鳥谷部 ちや
介護員

みらい 日課表(月～金)

時間		
7:50	<p>介護給付</p>	<p>準備(カーテン開け/照明) 申し送り</p> <p>業務内容 利用申し込み、受付 ご利用者との契約締結 アセスメント 介護サービス計画書原案作成 サービス担当者会議開催 確認・同意を得たプランの交付 サービス提供における事業所等との連絡調整 居宅訪問による状態の把握 利用状況把握・モニタリング 評価・再アセスメントによる計画書の見直し 給付管理業務・介護報酬の請求 特定事業所集中減算の確認(3月・9月) 地域包括等からの複雑な問題を抱えた方への支援要請受託 介護保険施設等への入所相談 その他各種相談業務・申請代行等 記録</p>
16:50	<p>予防給付</p>	<p>地域包括支援センターからの委託 利用申し込み、相談受付 アセスメント 予防サービス計画書原案作成 計画原案へ地域包括支援センターから意見・確認を取る。 サービス担当者会議の開催 確認・同意を得たプランの交付 サービス提供における事業所等との連絡調整 居宅訪問による状態の把握 利用状況把握・モニタリング 評価・再アセスメントによる計画書の見直し 地域包括支援センターへの支援経過・評価等の報告 地域包括支援センターへの委託料請求 対象施設への入所相談等 他各種相談業務・申請代行等 記録</p>

居宅介護支援事業所年間行事等実施計画

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月			18	介護予防教室 (認知症予防)	25	職員会議					21	地域支援事業説明会
5月	8	介護予防教室 (体力づくり)			23	職員会議			27	感染症及び食中毒に関する教育		
					17	東北町地域ケア会議						
6月	5	介護予防教室 (体力づくり)	12	介護予防教室 (認知症予防)	27	職員会議						
					14	東北町地域ケア会議						
7月					25	職員会議						
					19	東北町地域ケア会議						
8月					22	職員会議						
9月	11	介護予防教室 (体力づくり)			26	職員会議						
					20	東北町地域ケア会議	30	総合訓練			未定	集中減算（前期）
10月	9	介護予防教室 (体力づくり)			24	職員会議						
					18	東北町地域ケア会議						
11月			13	介護予防教室 (認知症予防)	21	職員会議						
					15	東北町地域ケア会議						
12月	11	介護予防教室 (体力づくり)	18	介護予防教室 (認知症予防)	26	職員会議						
1月			22	介護予防教室 (認知症予防)	23	職員会議						
					17	東北町地域ケア会議						
2月					20	職員会議				健康診断		
					14	東北町地域ケア会議						
3月					27	職員会議	31	総合訓練			未定	集中減算（後期）

令和7年度 所内職員研修計画一覧表

(計画対象事業所) (指定居宅介護事業者) 居宅介護支援センターみらい

実施予定日		研修内容	担当者
4月25日	金	BCP(業務継続計画)について 研修と実務訓練	米内山
5月23日	金	認知症及び認知症ケアについて	嶋脇
		予定なし	
		予定なし	
8月22日	金	高齢者虐待について	小沼
		予定なし	
		予定なし	
11月21日	金	プライバシー保護について	竹内
12月26日	金	身体拘束、虐待防止について	石出
		予定なし	
2月20日	金	感染症・食中毒の予防と蔓延防止 研修と実務訓練	梅津
3月21日	金	倫理及び法令遵守について	瀬川

令和7年度 グループホームやまゆり 事業計画

1、基本方針

住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らせる生活を支援する。

2、年間目標と計画内容

①良質なサービスの提供

丁寧な言葉やその人にあった言葉遣いと態度で接する。
認知症状に応じた専門的ケアの実施。
利用者の健康管理・急変時の対応体制の確立。
職員内部研修の実施と外部研修参加。
(介護に必要な技術・職員の質の向上に合わせた内部研修の実施)
委員会による役割分担を行った安全管理の徹底。
(施設設備・行事提供・感染症対策・安全の確保)
チームケアの実施
(事故等が起きた時の報告の徹底)
(利用者の状態がわかるよう口頭での申し送りその他、書面での書き残しの徹底)
(定期的な会議やモニタリングの実施)
サービス支援
(介護サービスの計画の立案と状況に応じた見直しの実施)

②家族との連携

来所の際、入所者の生活状況の説明をし、家族の方に安心していただく。
来所時、出来る限り面会していってもらえるよう声掛けする。

③地域との連携

2か月に1回の運営推進委員会の開催を行い、地域への情報開示および情報交換を行う。
地域交流や社会資源の活用を通し、地域を基盤とした生活が継続できるよう支援する。
地域ケア会議や地域支援事業への参加。

④自立支援に向けた取り組み

入所者にあった作業を見つけ声掛けをし、手伝ってもらいながら意欲向上を目指す。
食事、排泄、運動、水分、口腔ケア、入浴、清潔を中心に生活支援を提供。

⑤目標稼働率90%を目指す

定期的な営業を実施し、新規利用者の獲得。
異常の早期発見、早期治療により入院者を減らす。
退所後は速やかに次期入所者への移動を行う。
地域の医療関係者やケアマネージャーとの情報交換を行っていく。

3、利用者定員

1ユニット 9名定員 全利用者定員 18名

4、利用日・利用時間

365日・24時間 提供

5、職員体制

1ユニット	管理者兼計画作成担当者	1名	介護員	5名
2ユニット	管理者兼介護員	1名	介護員	5名

6、日課表

※別紙参照

7、本年度行事計画（職員研修・災害訓練・健康診断等）

※別紙参照

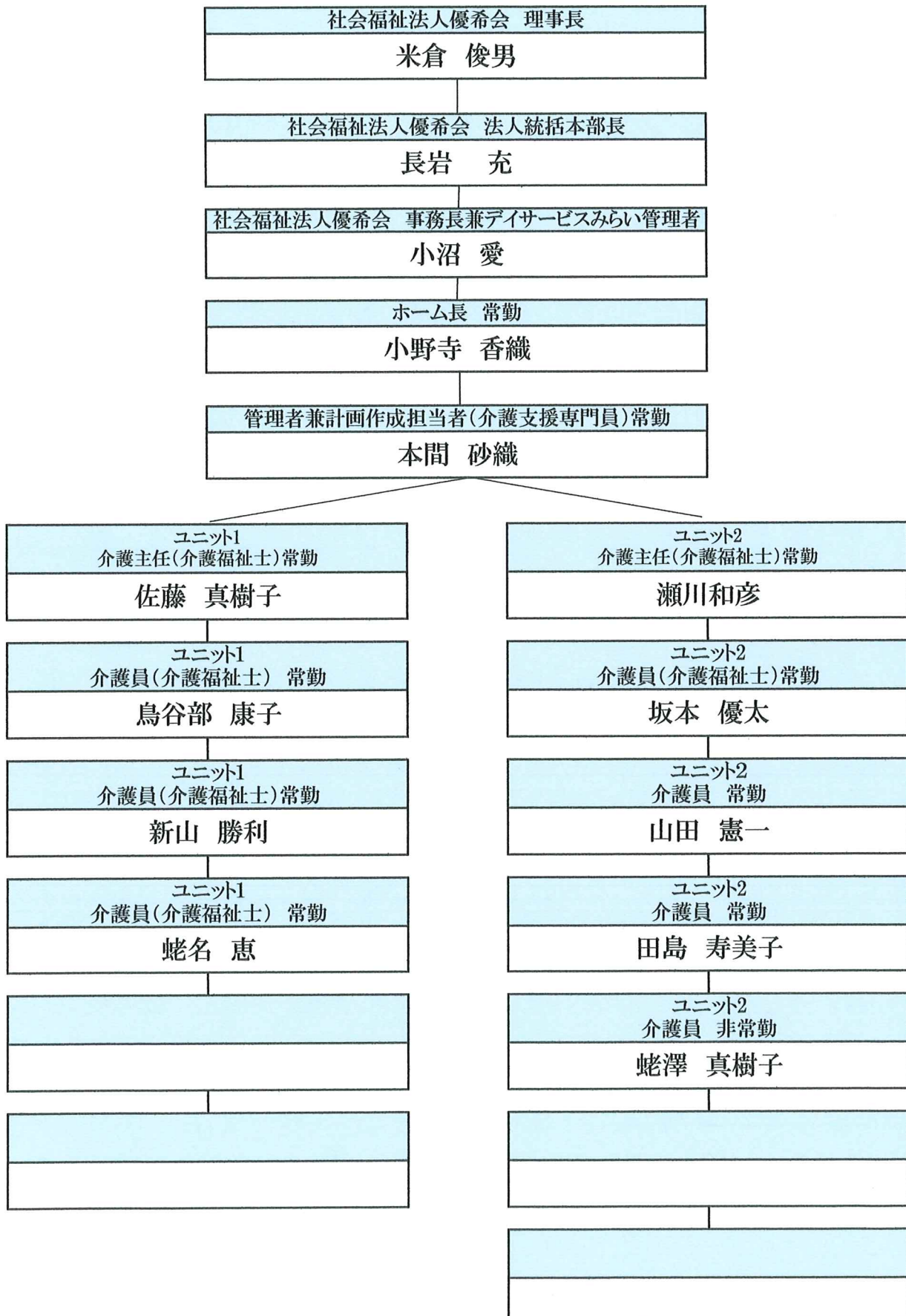
8、組織体制図

※別紙参照

9、その他（建物改修、設備・備品等購入）
駐車場維持管理・利用人数に合わせて物品購入を検討する。）

社会福祉法人優希会・グループホームやまゆり 組織図

2025/ 3/1 現在



日 課 表

	日勤②	日勤③	遅番④AB棟	夜勤⑤A棟	夜勤⑤B棟
7:00				<ul style="list-style-type: none"> ・朝食準備 ・食事配膳 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事配膳
8:00	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送り ・食事介助 ・下膳 ・口腔ケア ・ホール掃除 ・ホール見守り ・コール対応 ・申し送り 			<ul style="list-style-type: none"> 7:00 朝食 ・食事介助・服薬介助 ・下膳 ・口腔ケア ・コール対応 ・申し送り ・ゴミ捨て ・退勤(8時) 	
9:00	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション ・水分補給 	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送り ・ホール見守り ・コール対応 ・受診準備 ・レクリエーション 			
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄介助 ・食事配膳 	<ul style="list-style-type: none"> ・水分補給 ・受診対応 			
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・食事介助・服薬介助 ・下膳 ・口腔ケア 	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄介助 ・食事配膳 ・食事見守り、介助 ・服薬介助 ・下膳 ・口腔ケア 			
13:00	・休憩(勤務時間内に1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送り ・レクリエーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送り ・入浴対応 		
14:00		・休憩(勤務時間内に1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日は受診対応 		
15:00		おやつ対応・オムツ交換	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ対応 		
17:00	・退勤(17時)	<ul style="list-style-type: none"> ・食事配膳 ・食事介助・服薬介助 ・ゴミ集め、捨て(日曜日) ・下膳 ・遅番補助 ・退勤(18時) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール見守り、コール対応 ・食事配膳 ・食事見守り、介助 ・服薬介助 ・下膳 ・口腔ケア ・就寝介助 		
18:00			<ul style="list-style-type: none"> ・歯ブラシ消毒、洗顔タオルセット 		
19:00			<ul style="list-style-type: none"> ・休憩(勤務時間内に1時間) 		
20:00			<ul style="list-style-type: none"> ・巡視 ・申し送り・退勤(22時) 		
22:00				<ul style="list-style-type: none"> ・申し送り ・食事数確認 ・2時間毎巡視 ・事務室掃除、玄関掃除 	
0:00				<ul style="list-style-type: none"> ・仮眠(0時～4時まで2時間毎の交代) 	
2:00				<ul style="list-style-type: none"> ・コール対応 	
4:00				<ul style="list-style-type: none"> ・起床、離床介助 	
5:00				<ul style="list-style-type: none"> ・ホール誘導、モーニングケア 	
6:00				<ul style="list-style-type: none"> バイタル測定 	

事務長	ホーム長	管理者	作成者

職員確認欄

令和 7 年度グループホーム年間行事等計画書

1、誕生会（誕生者がいる月）で実施

項目 月	行 事				職員研修・職員会議等		災 害 訓 練		健康管理・衛生管理		そ の 他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月	3	誕生会	後半	お花見会	25	職員会議・研修						
5月	11 26	母の日（行事食） 運動会	18	誕生会	23 27	職員会議・研修 運営推進委員会						
6月	後半 15	外食外出 父の日			27	職員会議・研修						
7月	1	誕生会 みらい祭り	7	七夕会	25 29	職員会議・研修 運営推進委員会				害虫対策		
8月	25 4	誕生会 ドライブ外出			22	職員会議・研修				熱中症対策		
9月	8 22 19	おやつ作り 誕生会 敬老会（行事食）			26 22	職員会議・研修 運営推進委員会		総合訓練		職員健康診断		
10月	6 27	誕生会 運動会	13	おやつ作り	24	職員会議・研修						
11月	25 17	ドライブ外食 ボーリング大会	10	誕生会	28 25	職員会議・研修 運営推進委員会				インフルエンザ 予防接種		
12月	28 25	餅つき見学 クリスマス			26	職員会議・研修				大掃除		
1月	10 3	新年会 書初め	19	おやつ作り	23 27	職員会議・研修 運営推進委員会						
2月	3 16	節分 誕生会			20	職員会議・研修						
3月	3 16	ひな祭り 誕生会	30	おやつ作り	20 24	職員会議・職員研修 運営推進委員会		総合訓練		職員健康診断		

2025年度 所内職員研修計画

(計画対象事業所)	(地域密着型認知症共同生活介護) グループホームやまゆり		
研修目標	事故・虐待(人身事故や、介護提供に関する事故、また訴訟トラブル)が発生しない為に職員が知識を身に付けていく。		
実施予定日		研修内容	会議録 講習担当者
4月25日 金		BCP計画業務継続に向けた取組について (感染症・災害研修)	瀬川 佐藤
5月23日 金		倫理及び法令遵守について	拓生 鳥谷部
6月27日 金		高齢者虐待防止について	坂本 拓生
7月25日 金		介護技術	佐藤 恵
8月22日 金		プライバシー保護の取り組みについて	鳥谷部 瀬川
9月26日 金		介護技術	恵 坂本
10月24日 金		感染症・食中毒の予防及び蔓延防止について 感染症実施訓練	新山 山田 施設衛生委員会
11月21日 金		接遇について	瀬川 恵
12月26日 金		コミュニケーション	山田 坂本
1月23日 金		事故発生又は再発防止について 福祉用具を含む	拓生 鳥谷部
2月20日 金		身体拘束の排除の為の取り組み	恵 佐藤
3月20日 金		認知症及び認知症ケアについて	坂本 瀬川

※各講師担当者に応援にて研修委員が参加していきます。